

事務事業名		広報広聴事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
H29作成課等名		議会事務局		事業種別	経常	開始	S46 終了		
H29作成課等名		H29係等名		H28担当課等名					
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営					
		施策	91	市民参画による協働の促進					
目的	対象(誰・何を)	①市民			対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	飯田市議会の活動状況を知ることができる				人口	100,957人		
	向上させたい上位施策の成果指標	協働のまちづくりが進められていると感じている市民の割合							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	議会報告会市民出席者数(人)			500	508	500	554	
	成果指標	議会傍聴者数(人)			290	191	300	239	
定性目標									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりを年4回各定例会翌月に発行し、市内全戸に配布し、議会活動を市民に周知する。 ・飯田市議会要覧を議会の活動記録として作成し、市の公式サイトへ掲載するとともに、市側の部課長や視察来訪者にも提供を行う。 ・議会報告会では、市民からの出された意見から、政策的な課題の抽出・設定し、“政策づくり”に取り組む。市内6会場で市議会における特徴的な取り組みや各委員会の審査状況などを報告するとともに市民との意見交換の場を設ける。 ・市公式サイトにおいて、議会日程、議案、一般質問の通告などの掲載をはじめ、議会報告会の開催状況や議会による行政評価など特徴的な活動について公表する。 ・ケーブルテレビを活用し議会本会議を中継(ライブ放送及び録画放送)している。また、インターネットにより代表質問・一般質問の議会映像を配信。平成28年第4回定例会からは、常任委員会と特別委員会についてもライブ映像と録画映像の配信を開始した。 ・定例会終了後、議長による記者会見の開催と、各委員会審査の状況を飯田FM放送(かざこし歳時記)を活用して市民向けに報告する。 								
28年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 いいだ市議会だよりの発行(年4回) 【特殊要因】200号記念号発行				1 発行部数		1 33,200部		
	2 議会要覧の発行				発行回数		4回 記念号1回		
	3 会議録検索システムの運営				2 発行部数		2 150部		
	4 議会報告会の開催				3 会議録ページ数		3 4,723ページ相当		
	5 議会中継(1)①本会議ケーブルテレビ ②インターネット配信 (2)委員会インターネット配信				4 回数、参加者数		4 6回、554人		
	6 議長記者会見の実施				5 (1)①本会議CATV中継日数		5 (1)①CATV 17日		
	7 FMラジオによる放送				②本会議ネット配信日数		②ネット 9日		
	8 出前講座の開催				5 (2)委員会ネット配信 延べ回数		5 (2) 14回		
				6 開催回数		6 4回			
				7 放送回数		7 18日			
				8 実施回数		8 1回			
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		4,039	6,188	5,538	0				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		4,039	6,188	5,538					
人件費計(千円)②		7,152	0	7,331	0				
正規職員所要時間		2,000		2,050					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		11,191	6,188	12,869	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り		<ul style="list-style-type: none"> ・28年第4回定例会から3常任委員会と特別委員会のインターネット配信を本格的に実施。また、松尾小学校からの依頼により6年生対象に出前講座を実施した。議会報告会は、定着し一定の評価を受けている。今後も引き続き、議会に対する市民の理解を深めるため、より充実した広報広聴活動を目指す。 							
改革改善の考え方	①問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・広聴活動充実のため、広報広聴委員会では、議会モニターの導入に向けて実施要綱の素案を作成し、次期委員会に申し送る。また、議会報告会の運営に関して市民から意見も寄せられており、改善を図るため検討する必要がある。 							
	②改革提案	<ul style="list-style-type: none"> ・広報広聴委員会で、議会モニター制度の検討をしていく。議会報告会は、開始して10年が経過する。市民の意見を反映させた政策立案を行うために、現行の会議形式や内容について検討していく。 							